

# 切り貼り編集 原稿作成例

背景に色をつけたい場合はここ(黒い実線)まで色を入れてください

## ①背景について

黒い実線までが背景に必要な範囲です。背景に色をつける場合、黒の実線まで色がないと弊社で端を切り落とし(断裁)した際、白いフチが入ってしまう可能性がありますのでご注意ください。

水色の□が仕上がり位置になります。顔や文字などがはみ出さないようご注意ください。白地に白枠の紙などを切り貼りされた場合は境目の影が目立ってしまう場合があります。

### 背景が足りていない場合



背景が足りないと、断裁時に白いフチが入ることも

## めくれに注意!



## ③中心線について

中心線に写真(特に顔)や文字がくると本になった時に見づらくなりますのでご注意ください。

### 中心線にお顔がある場合



お顔に影やシワが入り見えづらくなります

中心には人の顔や文字が来ないようにご注意ください

## ②素材について

キラキラしたシールや色紙は、反射している部分が黒く印刷されます。凹凸したシールやフェルトなども凹凸があるため影が入り暗くなります。

また蛍光や金、銀などの色は見た目通りに鮮やかに印刷されませんのでご注意ください。

### 特殊なシールや蛍光ペンの見え方



## ④糊について

写真や紙を貼る際は、粘着力があり貼りやすい両面テープやテープ糊のご使用をおすすめします。切り貼りされた写真や紙(特に細かいパーツ等)は剥がれないように、台紙にしっかりと貼付けてください。

液体糊は水分を多く含むため、写真や紙にしわが入り原稿に波打ちができてしまう原因になります。原稿に凹凸が発生することにより、スキャン時に光が入りこみ、綺麗にスキャンできない場合があります。

また、糊のついた手で写真の表面をさわると、乾いてから糊のついた箇所が白く目立つことがあります。写真の表面(特に顔)に糊がつくと、折角のお写真が汚れたイメージになりますのでなるべく避けていただくようお願いいたします。



両面テープも写真からはみ出さないように気を付けてね!

原稿に凹凸があると光が入りやすくなります

卒園式などに着る紺地や黒地などのワンピースは糊汚れが特に目立ちます

### 水糊使用時の問題点の例

糊の汚れがあると、白い点の様にスキャンされます



写真の輪郭に沿うように周りに白いものような線が入ってしまいます

